

厚生労働省
広島労働局発表
平成28年12月26日

【照会先】

[ロゴマーク・災害防止に関して]
広島労働局労働基準部健康安全課

主任安全専門官 新庄 三二

電話 082(221)9243

[働き方改革に関して]

広島労働局雇用環境・均等室

雇用環境改善・均等推進監理官 法宗 幸明

室長 補佐 和崎 克則

電話 082(221)9247

「Safe Work , Change Work HIROSHIMA」専用ロゴマーク作成！
～日本一働きやすい職場づくりに向けて～

我が国が人口減少社会を迎える中、若者、高齢者、女性、障害者などすべての労働者が安全、安心に、かつ意欲を持って生き生きと働ける「全員参加型社会」を実現することが必要不可欠となっています。

このため、今後、労働災害のない安全・安心な職場づくり、長時間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの実現等に向けた働き方改革の推進、及び安定した正社員雇用の実現に向けた取組などについてさらに強力で推進していく必要があります。

このため、広島労働局（局長 内田 昭宏）は、こうした取組の一環として、平成29年1月から「Safe Work, Change Work HIROSHIMA」をキャッチフレーズに、当局独自のロゴマークを作成し、「全員参加型社会の実現」に向けた広島労働局の取組について、広く周知するとともに、広島県の企業が「日本一働きやすい職場」となるよう草の根運動を展開することとしています。

(参考)

『Safe Work』は、『労働災害を防止し“安全・安心”な職場を実現する』との意思を示すもので、国連の専門機関であるILO(国際労働機関)においても使用されているフレーズです。

『Change Work』は、『働き方改革及び安定した正社員雇用の実現』を促進するためのフレーズです。

また、Work の「k」の文字は、安全確認のための指差呼称をする人物を模したものであるとともに、広島県の企業が「日本一働きやすい職場」となる目標を指し示したものであるとしております。

背景のマークは、広島県の北に位置する中国山地と南に位置する瀬戸内海をイメージしてデザインしたものであるとしております。

「Safe Work, Change Work HIROSHIMA」活動 ～日本一働きやすい職場づくりに向けて～



「Safe Work, Change Work HIROSHIMA」ロゴマーク

『Safe Work』は、『労働災害を防止し“安全・安心”な職場を実現する』との意思を示すもので、国連の専門機関であるILO(国際労働機関)においても使用されているフレーズです。

『Change Work』は、『働き方改革及び非正規労働者から正規労働者への転換』を促進するためのフレーズです。

また、Workの「k」の文字は、安全確認のための指差呼称をする人物を模したものであるとともに、広島県の企業が「日本一働きやすい職場」となる目標を指し示したものとしております。

背景のマークは、広島県の北に位置する中国山地と南に位置する瀬戸内海をイメージしてデザインしたものとしております。

すべての労働者が安全、安心に、かつ意欲を持って生き生きと働ける「全員参加型社会」を実現するため、「**Safe Work, Change Work HIROSHIMA**」をキャッチフレーズ、ロゴマークを作成し、労働災害のない安全・安心な職場づくり、長期間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの実現等に向けた働き方改革の推進、及び安定した正社員雇用の実現を促進するため**草の根運動を推進**しています。

本ロゴマークは、労働災害のない安全・安心な職場づくり、長時間労働の抑制やワーク・ライフ・バランスの実現等に向けた働き方改革、安定した正社員雇用の実現に向けた取組を目的とする場合には、同ロゴマークの使用取扱規定に基づき、各団体、企業、個人が自由にご活用いただけます。

本ロゴマークについては、広島労働局ホームページより無償でダウンロードできますので、使用取扱規程をご確認の上、ご活用いただきますようお願いします。

ひと、くらし、みらいのために

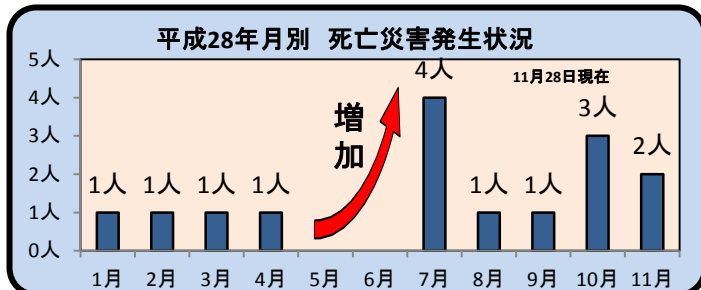
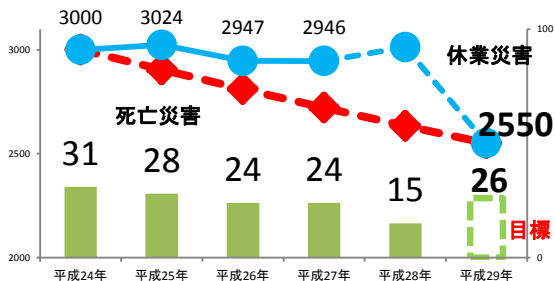


広島労働局

(広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館)

Safe Work HIROSHIMA 労働災害ゼロで日本一安全な職場を！

休業災害は、平成28年で対前年同期比全産業**2.3%増**（全国0.7%）
 製造業**7.4%増**（全国0.0%）建設業**10.8%増**（全国▲0.4%）
 平成28年7月から死亡災害多発（7月4人・8月1人・9月1人・10月3人・11月2人）



広島第12次労働災害防止計画 (期間：平成25年～平成29年)

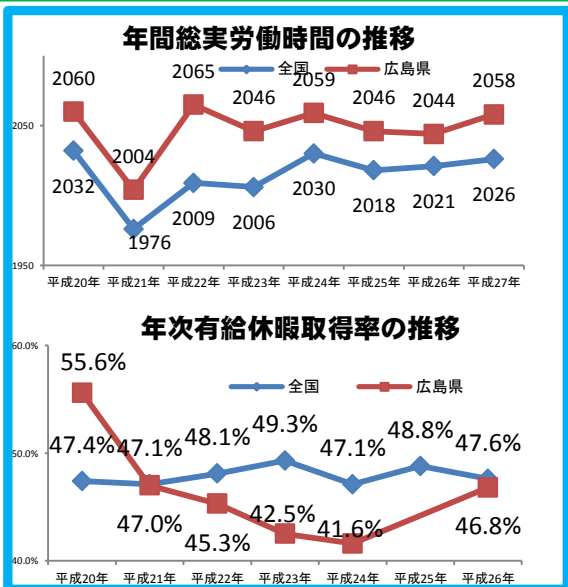
	平成24年	目標減少率	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年 (推計)	平成29年 (目標値)	26/27年増減率	平成27年11月	平成28年11月	平成28年対前期比
全産業	3,000	15%減	3,024	2,947	2,946	2,980	2,550	-0.03%	2,437	2,465	1.1%
製造業	908	15%減	822	859	769	820	772	-10.5%	661	705	6.7%
建設業	347	15%減	366	331	324	340	294	-2.1%	271	284	4.8%

	平成24年	目標減少率	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年 (11月末)	平成29年 (目標値)
全産業	31	15%減	28	24	24	15	26
製造業	5	5%減	5	5	5	5	4
建設業	7	20%減	9	8	3	3	5

注：平成28年(推計)は、平成27年の値に平成28年対前期比を乗じて推計した値である。

Change Work HIROSHIMA 働き方改革で日本一安心な職場を！

広島県の年間総労働時間は**2,000時間**を超え全国を上回っており、**年次有給休暇の取得率は50%**を割り全国を下回っている。



「働き方改革」の取組

時間外労働の削減

経営トップのメッセージ
 長時間労働の抑制
 「ノー残業デー」「ノー残業ウィーク」
 朝型勤務

年次有給休暇の取得促進

経営トップのメッセージ
 年次有給休暇の取得促進
 月1回以上の年休取得の徹底
 連続休暇の取得
 計画的付与制度

その他の多様な働き方

テレワーク活用の在宅勤務
 年休以外の休暇
 多様な正社員制度